

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解科

目コード:130008

## 代謝と栄養 Human Metabolism and Nutrition

担当教員	平居貴生				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	生化学、分子生物学、基礎栄養学、生体エネルギー、酵素、代謝調節、遺伝情報				
学習目的・目標	「代謝と栄養」では、人体(生物体)の機能を細胞内での物質の変化(代謝)の面から学習し、糖質、脂質、タンパク質の化学と代謝、核酸の化学と代謝、遺伝情報、エネルギー恒常性に関わる調節系について理解する。また、エネルギーアセスメントについて理解する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	代謝と栄養について				
2	アミノ酸とタンパク質				
3	酵素と酵素反応の調節				
4	核酸				
5	遺伝情報の伝達と発現				
6	糖質				
7	脂質				
8	糖質代謝とエネルギー代謝1				
9	糖質代謝とエネルギー代謝2				
10	脂質代謝				
11	タンパク質代謝				
12	栄養素の消化と吸収、栄養状態と代謝の変化				
13	内分泌				
14	ビタミン				
15	エネルギーアセスメント、栄養ケアの基礎				
教科書	栄養科学イラストレイテッド「生化学第3版」、羊土社				
参考図書等	「ナーシング・グラフィカ 人体の構造と機能2 臨床生化学 第5版」株式会社メディカ出版 「栄養学と食事・栄養療法」、羊土社				
評価指標	1. 定期試験(90%) 2. 受講態度(10%)				
関連科目	臨床薬理学、解剖生理学、解剖生理学実習、疾病障害論、人間病態学など				
教員から学生へのメッセージ	毎回配布する資料を使用して口述講義を中心に進めます。医学、看護学を学ぶために基礎となる科目です。予習・復習を十分行って臨むことが重要です。				